



2021年1月4日

各 位

会 社 名 株式会社 井 筒 屋
代 表 者 名 代表取締役 影山 英雄
(コード番号 8260 東証第 1 部 福証)
問 合 せ 先 経営企画・総務担当 大森 俊介
T E L (093) 522-3431

当社株式の時価総額に関するお知らせ

当社株式は、2020年12月末時点において、月間平均時価総額および月末時価総額が20億円未満となりましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 当社株式の時価総額について

当社株式は、2020年12月末時点において、下記（ご参考）のとおり月間平均時価総額および月末時価総額が20億円未満となりました。東京証券取引所の有価証券上場規程第311条第1項第4号本文では、9ヶ月（事業の現状、今後の展開、事業計画の改善その他東京証券取引所が必要と認める事項を記載した書面（以下、「事業計画改善書」といいます。）を3ヶ月以内に東京証券取引所に提出しない場合にあつては、3ヶ月）以内に月間平均時価総額および月末時価総額が20億円以上とならない時は、市場第二部銘柄に指定替えになる旨規定されております。

（ご参考）

東京証券取引所における当社株式の

2020年12月の月間平均時価総額	: 1,994,996,926円
2020年12月の月末時価総額	: 1,963,164,645円
2020年12月30日終値	: 171円
2020年12月30日上場株式数	: 11,480,495株

2. 今後の見通しについて

新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大により、緊急事態宣言が発出され、経済活動も大幅に制限されるなど、景気は急速に悪化いたしております。

百貨店業界におきましても、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う臨時休業や営業時間の短縮をはじめ、大型催事の中止など営業機会の縮小による入店客数の大幅な減少や、インバウンド需要の激減などにより、全国的に前年実績を大幅に下回る厳しい商況となりました。

緊急事態宣言解除後は、社会・経済活動が段階的に再開され、徐々に持ち直しの動きが見えはじめましたが、更なる感染症の拡大が懸念されるなど、依然として先行き不透明な状況が続くものと予想されます。

こうした状況の中、当社グループにおきましては、お客様に安心・安全にお買物をしていただける環境を整えることを最優先に努めてまいりました。

新型コロナウイルス感染症拡大対策といたしましては、従業員のマスク着用、検温、アルコール消毒を徹底するとともに、本店では、各入店口でのサーモグラフィによる検温、マスク着用チェックをはじめ、手指消毒の促進や従業員による店舗設備の定期消毒、飛沫防止シールドの設置などをおこなっております。

また、特に密集することが想定される催事・イベントでは、感染症拡大防止を常に意識し、入場制限や時間帯別入場などの対策をおこなっております。

引き続き当社グループは、コロナ禍にありましても、お客様に安心してお買物いただける店舗運営に努めつつ、高品質な商品と販売・サービスをご提供し、百貨店らしさを追求してまいります。

なお、今後3ヶ月以内に「事業の現状、今後の展開、事業計画の改善その他東京証券取引所が必要と認める事項を記載した書面」を開示する予定であります。

株主の皆様におかれましては、引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。

以上

(参考) 2021年2月期連結業績予想 (2020年3月1日～2021年2月28日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益
予想	50,000	△ 300	△ 700	△ 600
前年実績 (2020年2月期)	66,145	1,302	1,030	409